

*ルドンの版画作品については、版画集・版画作品ごと制作年順、版画集の作品番号表記は 所蔵館の管理表記に従った。特に記されていない版画集についてはアラビア数字にした。
*ルドンの油彩・パステル作品については制作年順、制作年不詳作品は最後にまとめて五十 音順としたが、初期作品の可能性の高い《風景》は冒頭に置いた。
*ルドン以外の作家の作品については作家の生没年順、油彩作品(彫刻作品、水彩素描作品)、版画作品の順で、それぞれ作品の制作年順。
*前期展示 …☆ 後期展示 …★ 通期展示 …🌟

	作家名	和文タイトル	制作・刊行年	材質技法	寸法(cm)	所蔵
☆	1	オディロン・ルドン『夢のなかで』表紙＝扉絵	1879年	リトグラフ・紙	30.2×22.3	三菱一号館美術館
☆	2	オディロン・ルドン『夢のなかで』I 孵化	1879年	リトグラフ・紙	33.2×25.8	三菱一号館美術館
☆	3	オディロン・ルドン『夢のなかで』II 発芽	1879年	リトグラフ・紙	27.2×19.6	三菱一号館美術館
☆	4	オディロン・ルドン『夢のなかで』III 車輪	1879年	リトグラフ・紙	23.2×19.8	三菱一号館美術館
☆	5	オディロン・ルドン『夢のなかで』IV 冥府	1879年	リトグラフ・紙	30.7×22.4	三菱一号館美術館
★	6	オディロン・ルドン『夢のなかで』IV 冥府	1879年	リトグラフ・紙	30.7×22.3	岐阜県美術館
☆	7	オディロン・ルドン『夢のなかで』V 賭博師	1879年	リトグラフ・紙	27.0×19.4	三菱一号館美術館
★	8	オディロン・ルドン『夢のなかで』V 賭博師	1879年	リトグラフ・紙	26.7×19.3	岐阜県美術館
☆	9	オディロン・ルドン『夢のなかで』VI 地の精	1879年	リトグラフ・紙	27.2×22.1	三菱一号館美術館
☆	10	オディロン・ルドン『夢のなかで』VII 猫かぶり	1879年	リトグラフ・紙	26.9×20.2	三菱一号館美術館
☆	11	オディロン・ルドン『夢のなかで』VIII 幻視	1879年	リトグラフ・紙	27.4×19.8	三菱一号館美術館
★	12	オディロン・ルドン『夢のなかで』VIII 幻視	1879年	リトグラフ・紙	27.0×19.6	岐阜県美術館
☆	13	オディロン・ルドン『夢のなかで』IX 悲しき上昇	1879年	リトグラフ・紙	26.7×20.0	三菱一号館美術館
☆	14	オディロン・ルドン『夢のなかで』X 皿の上に	1879年	リトグラフ・紙	24.0×15.9	三菱一号館美術館
★	15	オディロン・ルドン『ゴヤ讃』(1) 夢の中で私は空に神秘の顔を見た	1885年	リトグラフ・紙	29.1×23.6	国立西洋美術館
★	16	オディロン・ルドン『ゴヤ讃』(3) 陰鬱な風景の中の狂人	1885年	リトグラフ・紙	22.7×19.8	国立西洋美術館
★	17	オディロン・ルドン『ゴヤ讃』(4) 胎児のごとき存在もあった	1885年	リトグラフ・紙	24.2×20.2	国立西洋美術館
★	18	オディロン・ルドン『ゴヤ讃』(5) 奇妙な軽業師	1885年	リトグラフ・紙	19.9×19.1	国立西洋美術館
★	19	オディロン・ルドン『ゴヤ讃』(6) 目覚めたとき、私はさびしく無情な横顔をした戯智の女神を見た	1885年	リトグラフ・紙	26.9×21.5	国立西洋美術館
☆	20	オディロン・ルドン光のプロフィール	1886年	リトグラフ・紙	41.0×29.5	上原美術館
☆	21	オディロン・ルドン『夜』I 老年に	1886年	リトグラフ・紙	24.7×18.6	三菱一号館美術館
☆	22	オディロン・ルドン『夜』II 男は夜の風景の中で孤独だった	1886年	リトグラフ・紙	29.4×22.1	三菱一号館美術館
☆	23	オディロン・ルドン『夜』III 墮天使はその時黒い翼を開いた	1886年	リトグラフ・紙	25.8×21.6	三菱一号館美術館
☆	24	オディロン・ルドン『夜』IV キマイラはあらゆるものを恐ろしそうに見つめた	1886年	リトグラフ・紙	24.9×18.7	三菱一号館美術館
☆	35	オディロン・ルドン『夜』V 巫女たちは待っていた	1886年	リトグラフ・紙	28.7×21.2	三菱一号館美術館
☆	26	オディロン・ルドン『夜』VI そして探求者は限らない探求の途にあった	1886年	リトグラフ・紙	27.8×18.2	三菱一号館美術館
★	27	オディロン・ルドンエドモン・ピカール『陪審員』	1887年	紙(書籍本体)	27.9×22.6	町田市立国際版画美術館
★	28	オディロン・ルドン『陪審員』1 彼の部屋が開き、割れ目から死の首が投げ込まれた	1887年	リトグラフ・紙	18.0×15.1	町田市立国際版画美術館
★	29	オディロン・ルドン『陪審員』2 ドルイド教の巫女のように豊かな髪をして、彼女は彼に劇的で荘厳な姿を現す	1887年	リトグラフ・紙	19.2×14.3	町田市立国際版画美術館
★	30	オディロン・ルドン『陪審員』3 庶民階級出の卑しい男が、馬の首の下を通り抜けていった	1887年	リトグラフ・紙	18.3×13.6	町田市立国際版画美術館
★	31	オディロン・ルドン『陪審員』4 聖ギュドゥルの重たい鐘が近くの塔で時を告げていた	1887年	リトグラフ・紙	20.5×15.4	町田市立国際版画美術館
★	32	オディロン・ルドン『陪審員』5 いりくんだ樹々の枝が骸骨のような迷路をつくっている並木道の入口に、幽霊は滑らかで痩せ細った姿を現す	1887年	リトグラフ・紙	15.5×9.8	町田市立国際版画美術館
★	33	オディロン・ルドン『陪審員』6 目にみえない、奇妙で、幻想的で、生まれる前のものたちからできている世界が、なぜ存在しないというのか	1887年	リトグラフ・紙	21.8×16.9	町田市立国際版画美術館
★	34	オディロン・ルドン『陪審員』7 幽霊の不吉な命令：汝はおまえ自身を殺さねばならない：は実行された、夢は死で終わる	1887年	リトグラフ・紙	23.8×18.7	町田市立国際版画美術館
★	35	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 表題紙	1888年	リトグラフ・紙	19.8×14.0	国立西洋美術館
★	36	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 II それは二つの翼の下に七つの大罪を抱えた悪魔である	1888年	リトグラフ・紙	22.5×20.0	国立西洋美術館
★	37	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 III …そして空から舞い降りてきた一羽の大きな鳥が、彼女の髪の毛の頂上に襲いかかる…	1888年	リトグラフ・紙	19.0×16.0	国立西洋美術館
★	38	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 IV 彼は青銅の壺を持ち上げる	1888年	リトグラフ・紙	27.4×19.6	国立西洋美術館
★	39	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 V それから魚の体に人間の頭を持った奇妙なものが現れる	1888年	リトグラフ・紙	27.5×17.0	国立西洋美術館
★	40	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 VI それは薔薇の冠を被った死の頭部である。それは真珠貝の白さを持つ女の胴体に君臨している	1888年	リトグラフ・紙	29.6×21.3	国立西洋美術館
★	41	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 VII …緑色の目をしたキマイラが回転し、咆哮する	1888年	リトグラフ・紙	27.5×16.0	国立西洋美術館
★	42	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 VIII そして、あらゆる種類の恐ろしい動物達が現れる	1888年	リトグラフ・紙	31.2×22.4	国立西洋美術館
★	43	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 IX 至る所に瞳が燃えさかる	1888年	リトグラフ・紙	20.4×15.8	国立西洋美術館
★	44	オディロン・ルドン『聖アントワーンの誘惑』第1集 X …そして太陽のまさに円盤の中に、イエス＝キリストの顔が輝く	1888年	リトグラフ・紙	28.2×23.0	国立西洋美術館
★	45	オディロン・ルドン『夢想(わが友アルマン・クラヴォーの思い出のために)』I それは一枚の帳、ひとつの刻印であった	1891年	リトグラフ・紙	18.8×13.3	三菱一号館美術館
★	46	オディロン・ルドン『夢想(わが友アルマン・クラヴォーの思い出のために)』II そして彼方には星の偶像、神格化	1891年	リトグラフ・紙	27.9×22.3	三菱一号館美術館
★	47	オディロン・ルドン『夢想(わが友アルマン・クラヴォーの思い出のために)』III うつろいやすい光、無限に吊されたひとつの顔	1891年	リトグラフ・紙	27.6×21.1	三菱一号館美術館
★	48	オディロン・ルドン『夢想(わが友アルマン・クラヴォーの思い出のために)』IV かげった翼の下で、黒い存在が激しく噛みついていた	1891年	リトグラフ・紙	22.6×17.2	三菱一号館美術館

★	49	オディロン・ルドン	『夢想(わが友アルマン・クラヴォーの思い出のために)』V 月下の巡礼	1891年	リトグラフ・紙	27.9×20.6	三菱一号館美術館
★	50	オディロン・ルドン	『夢想(わが友アルマン・クラヴォーの思い出のために)』VI 日の光	1891年	リトグラフ・紙	21.0×15.6	三菱一号館美術館
★	51	オディロン・ルドン	ブリュンヒルデ、神々のたそがれ	1894年	リトグラフ・紙	38.5×30.0	上原美術館
☆	52	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(1) 扉	1896年	リトグラフ・紙	56.5×39.8	和歌山県立近代美術館
☆	53	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(2) 聖アントワーン:主よ!助けたまえ	1896年	リトグラフ・紙	22.7×13.2	和歌山県立近代美術館
☆	54	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(3) そしていたるところに玄武岩の円柱がある…光線が丸天井から射してくる	1896年	リトグラフ・紙	24.2×19.0	和歌山県立近代美術館
☆	55	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(4) わたしの接吻には、おまえの心のなかでとろける果実の味わいがある!…私を馬鹿にするのだね!さようなら	1896年	リトグラフ・紙	20.0×16.5	和歌山県立近代美術館
☆	56	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(5) 花々が散り落ちる。そして一匹の錦蛇の頭が現われる	1896年	リトグラフ・紙	26.0×19.7	和歌山県立近代美術館
☆	57	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(6) ものかげでは、人々が泣いたり祈禱したりしている。その周囲を取り巻いて、彼らを激励する人々がいる…	1896年	リトグラフ・紙	26.5×21.5	和歌山県立近代美術館
☆	58	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(7) …そして彼は、不毛の起伏の多い原野を認める	1896年	リトグラフ・紙	25.1×19.9	和歌山県立近代美術館
☆	59	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(8) 彼女は懐から真黒な海綿をとり出して、それを接吻で覆う	1896年	リトグラフ・紙	19.2×15.3	和歌山県立近代美術館
☆	60	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(9) …わたしは孤独のうちに沈んだ。わたしはうしろの木に住んでいたのだ。	1896年	リトグラフ・紙	30.0×22.6	和歌山県立近代美術館
☆	61	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(10) ヘレーナ(エンノイヤ)	1896年	リトグラフ・紙	9.3×8.3	和歌山県立近代美術館
☆	62	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(11) たちまち三人の女神がおどり出る	1896年	リトグラフ・紙	21.8×16.5	和歌山県立近代美術館
☆	63	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(12) 大智はわがものとなった!私は仏陀になった!	1896年	リトグラフ・紙	32.0×22.0	和歌山県立近代美術館
☆	64	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(13) …そして頭を持たない眼が軟体動物のように漂っていた	1896年	リトグラフ・紙	31.0×22.5	和歌山県立近代美術館
☆	65	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(14) オアンネス:混沌の最初の意識であるわたしは、物質を固くし、形体を定めるために、深淵からおどりてきた	1896年	リトグラフ・紙	28.0×21.8	和歌山県立近代美術館
☆	66	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(15) ここにいますはお恵み深い女神様、山にいますイダの女神だ	1896年	リトグラフ・紙	15.0×13.0	和歌山県立近代美術館
☆	67	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(16) 私はいつまでも偉大なイシス!まだ誰も私のペールをかかげたものはいない!私の果実が太陽なのだ!	1896年	リトグラフ・紙	28.4×20.5	和歌山県立近代美術館
☆	68	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(17) かれはまっさかさまに深淵へおちてゆく	1896年	リトグラフ・紙	27.7×21.2	和歌山県立近代美術館
☆	69	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(18) アントワーン:これらすべての目的は何だろう?悪魔:目的などはないのだ!	1896年	リトグラフ・紙	31.0×25.0	和歌山県立近代美術館
☆	70	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(19) 老婆:何が怖いのだ?大きな暗い穴じゃないか!中からはらっぱさ、きっと	1896年	リトグラフ・紙	16.5×10.8	和歌山県立近代美術館
☆	71	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(20) 死神:わたしのおかげで、お前も本気になることができるのだ。さあ抱きあおう!	1896年	リトグラフ・紙	30.3×21.4	和歌山県立近代美術館
☆	72	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(21) …私は、時おり、空に精霊の形のようなものをみとめたことがあった	1896年	リトグラフ・紙	26.5×18.1	和歌山県立近代美術館
☆	73	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(22) 革袋のようにまるい、海の獣たち	1896年	リトグラフ・紙	22.3×19.3	和歌山県立近代美術館
☆	74	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(23) さまざまな住民が太洋の国々にすんでいる	1896年	リトグラフ・紙	31.0×23.2	和歌山県立近代美術館
☆	75	オディロン・ルドン	『聖アントワーンの誘惑』第3集(24) ついに太陽が現われる…そしてまるい太陽のただなかに、イエス・キリストの顔が光りかがやく	1896年	リトグラフ・紙	27.5×20.0	和歌山県立近代美術館
☆	76	オディロン・ルドン	ペアトリーチェ	1897年	リトグラフ・紙	33.5×29.5	三重県立美術館
★	77	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』表題紙	1899年	リトグラフ・紙	20.2×23.3	国立西洋美術館
★	78	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(2) 我また御座に座し給ふ者の右の手に、巻物のあるを見たり。その裏表に文字あり、7つの印をもて封ぜらる	1899年	リトグラフ・紙	32.2×24.3	国立西洋美術館
★	79	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(3) …之に乗る者の名を死といひ	1899年	リトグラフ・紙	31.0×22.5	国立西洋美術館
★	80	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(4) 御使その香爐を持ちきたりて	1899年	リトグラフ・紙	31.0×21.5	国立西洋美術館
★	81	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(6) …日を着たる女ありて	1899年	リトグラフ・紙	28.6×23.0	国立西洋美術館
★	82	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(7) またほかの御使、天の聖所より	1899年	リトグラフ・紙	31.3×21.2	国立西洋美術館
★	83	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(10) 彼らを感じたる悪魔は、火と硫黄との池に投げ入れられたり。ここは獣も偽預言者もまた居る所にして	1899年	リトグラフ・紙	27.4×23.8	国立西洋美術館
★	84	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(11) 我また聖なる都、新しきエルサレムの、神の許をいで、天より降るを見たり	1899年	リトグラフ・紙	30.0×23.7	国立西洋美術館
★	85	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(12) これらの事を聞き、かつ見し者は我ヨハネなり	1899年	リトグラフ・紙	19.0×15.8	国立西洋美術館
🌀	86	オディロン・ルドン	風景	制作年不詳	油彩・キャンヴァス	39.0×48.0	岐阜県美術館
🌀	87	オディロン・ルドン	緑の花瓶の花	1904-06年頃	油彩・キャンヴァス	61.0×46.0	個人蔵
🌀	88	オディロン・ルドン	アレゴリーー太陽によって赤く染められたのではない赤い木	1905年	油彩・キャンヴァス	46.0×35.5	三重県立美術館
🌀	89	オディロン・ルドン	鎖につながれたアンドロメダ	1905年頃	油彩・キャンヴァス	65.0×50.0	山梨県立美術館
🌀	90	オディロン・ルドン	オルフェウスの死	1905-10年頃	油彩・キャンヴァス	50.0×73.5	岐阜県美術館
🌀	91	オディロン・ルドン	アポロンの二輪馬車	1907年	油彩・キャンヴァス	65.3×81.1	ポーラ美術館
🌀	92	オディロン・ルドン	アポロンの馬車	1907年	油彩・キャンヴァス	50.0×65.0	個人蔵
🌀	93	オディロン・ルドン	帆船(寓意的風景)	1907年	油彩・キャンヴァス	73.5×100.7	ポーラ美術館
🌀	94	オディロン・ルドン	ペガサスにのるミューズ	1907-10年頃	油彩・キャンヴァス	73.5×54.4	群馬県立近代美術館
🌀	95	オディロン・ルドン	マドンナ	1910年頃	油彩・キャンヴァス	137.0×65.0	浜松市美術館
🌀	96	オディロン・ルドン	花瓶の花	制作年不詳	バステル・紙	64.8×48.3	個人蔵
🌀	97	オディロン・ルドン	花瓶の芥子とマーガレット	制作年不詳	油彩・厚紙	42.0×29.0	ギャラリーためなが ^g
🌀	98	オディロン・ルドン	花	制作年不詳	油彩・キャンヴァス	50.0×64.5	個人蔵
🌀	99	オディロン・ルドン	帆船	制作年不詳	油彩・キャンヴァス	63.0×80.0	ギャラリーためなが ^g

🌙	100	ジャン＝オーギュスト＝ドミニク・アングル	ルイ14世の食卓のモリエール	1860年	油彩・キャンヴァス	54.5×70.5	ヤマザキマザック美術館
🌙	101	ウジェーヌ・ドラクロワ	シビュラと黄金の小枝	1838年	油彩・キャンヴァス	130.2×97.5	ヤマザキマザック美術館
☆	102	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』ゲーテの肖像	1828年	リトグラフ・紙	21.0×16.1	町田市立国際版画美術館
☆	103	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(1) 空を飛ぶメフィストフェレス	1828年	リトグラフ・紙	28.0×23.3	町田市立国際版画美術館
☆	104	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(2) 書斎のファウスト	1828年	リトグラフ・紙	25.0×18.0	町田市立国際版画美術館
☆	105	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(3) ファウストとワグナー	1828年	リトグラフ・紙	19.6×26.3	町田市立国際版画美術館
☆	106	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(4) ファウスト、ワグナーとむく犬	1828年	リトグラフ・紙	23.8×20.6	町田市立国際版画美術館
☆	107	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(5) ファウストの前に現れたメフィストフェレス	1828年	リトグラフ・紙	26.0×21.2	町田市立国際版画美術館
☆	108	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(6) 学生を迎えるメフィストフェレス	1828年	リトグラフ・紙	26.0×22.0	町田市立国際版画美術館
☆	109	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(7) 学生酒場のメフィストフェレス	1828年	リトグラフ・紙	29.2×22.4	町田市立国際版画美術館
☆	110	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(8) マルガレーテを誘惑しようとするファウスト	1828年	リトグラフ・紙	26.7×21.2	町田市立国際版画美術館
★	111	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(9) マルテの家のメフィストフェレス	1828年	リトグラフ・紙	24.5×20.1	町田市立国際版画美術館
★	112	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(10) マルガレーテと紡車	1828年	リトグラフ・紙	22.3×18.2	町田市立国際版画美術館
★	113	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(11) ファウストとヴァレンティンの決闘	1828年	リトグラフ・紙	23.1×28.3	町田市立国際版画美術館
★	114	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(12) 決闘のあとで逃げ出すメフィストフェレスとファウスト	1828年	リトグラフ・紙	26.5×22.2	町田市立国際版画美術館
★	115	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(13) 教会のマルガレーテ	1828年	リトグラフ・紙	26.8×22.6	町田市立国際版画美術館
★	116	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(14) ハーツ山中のファウストとメフィストフェレス	1828年	リトグラフ・紙	25.2×20.7	町田市立国際版画美術館
★	117	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(15) ファウストの前に現れたマルガレーテの亡霊	1828年	リトグラフ・紙	26.4×35.3	町田市立国際版画美術館
★	118	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(16) 安息日の夜に馬を駆けるファウストとメフィストフェレス	1828年	リトグラフ・紙	20.9×29.2	町田市立国際版画美術館
★	119	ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』(17) マルガレーテの獄室のファウスト	1828年	リトグラフ・紙	25.3×21.0	町田市立国際版画美術館
🌙	120	ギュスターヴ・クールベ	波、夕暮れにうねる波	1869年	油彩・キャンヴァス	74.5×90.9	ヤマザキマザック美術館
☆	121	ロドルフ・プレスダン	死の喜劇	1854年	リトグラフ・紙	21.9×15.0	町田市立国際版画美術館
★	122	ロドルフ・プレスダン	善きサマリア人(『エクレール』誌付録)	1861年	リトグラフ・紙	56.5×44.3	町田市立国際版画美術館
☆	123	ロドルフ・プレスダン	鹿のいる聖家族	1871年、1873年転写	リトグラフ(エッチングから転写)・紙	26.2×20.0	町田市立国際版画美術館
★	124	ロドルフ・プレスダン	溪谷の流れ	1871年、1873年転写	リトグラフ(エッチングから転写)・紙	10.2×14.7	町田市立国際版画美術館
🌙	125	カミーユ・ピサロ	ルーアンの波止場・夕陽	1896年	油彩・キャンヴァス	46.2×55.1	ヤマザキマザック美術館
🌙	126	エドガー・ドガ	舞台の踊り子	1905年頃	木炭、パステル、水彩・紙	48.5×51.3	ヤマザキマザック美術館
🌙	127	アンリ・ファンタン＝ラトゥール	子供の顔	1870-73年	油彩・キャンヴァス	27.0×25.8	ヤマザキマザック美術館
☆	128	アンリ・ファンタン＝ラトゥール	ジークフリートとラインの娘たち	1897年	リトグラフ・紙	56.2×43.8	町田市立国際版画美術館
☆	129	アンリ・ファンタン＝ラトゥール	「ローエングリン」序曲	1898年	リトグラフ・紙	52.4×36.6	町田市立国際版画美術館
★	130	アンリ・ファンタン＝ラトゥール	ロッシェニに捧ぐ	1903年	リトグラフ・紙	47.0×60.4	町田市立国際版画美術館
★	131	アンリ・ファンタン＝ラトゥール	不滅	1898年	リトグラフ・紙	34.7×24.8	町田市立国際版画美術館
🌙	132	オーギュスト・ロダン	オウィディウスの『変身物語』	1973年鑄造 (ジョルジュ・リュディエ鑄造所)	ブロンズ	33×39.7×27.0	ヤマザキマザック美術館
🌙	133	オーギュスト・ロダン	ビエール・ド・ヴィッサン裸像(縮小像)	1966年鑄造 (ジョルジュ・リュディエ鑄造所)	ブロンズ	66.5×35.5×29.0	ヤマザキマザック美術館
🌙	134	ウジェーヌ・カリエール	少女像	制作年不詳	油彩・キャンヴァス	35.5×26.9	ヤマザキマザック美術館
🌙	135	ビエール・ボナール	薔薇色のローブを着た女	1918年	油彩・キャンヴァス	48.4×34.4	ヤマザキマザック美術館

